

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	5	身体拘束適正化委員会の設置や開催について委員会の詳細が不十分である	身体拘束適正化委員会の整備を早急にする	身体拘束適正化委員会の設置についてマニュアルの修正を行う。 委員会の開催は地域運営推進会議を活用し、参加者や具体的な内容も記載し事業所全体に周知徹底を行う。	6ヶ月
2	10	介護計画は本人の「喜び・満足・生きがい」の視点を重視したよりポジティブな内容で、目標はより具体的な事柄や言葉で明示した方が良い	利用者本位に「喜び・満足・生きがい」の視点を重視して、よりポジティブな内容で本人の事柄や言葉「〇〇したい」をそのまま明示した介護計画にする	日々の関りの中で本人の思いや事柄、行動から見得る背景もくみ取れる洞察力を身につけるよう職員個々の観察の情報を共有し、利用者を理解しようとする努力を常に意識して関わることで、本人の思いに寄り添えるケアに繋げていく。本人から引き出せた思いや事柄を具体的に明示された介護計画にする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。